

内部環境分析

	自社の強み	自社の弱み
1. ヒト 人材のレベル 人員数の充足度 組織風土の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・経験豊富な人材(工場) 	<ul style="list-style-type: none"> ・若手営業マンが不足 ・提案型営業が出来ない ・社長交代による信用力低下 ・技術責任者高齢化(後任育成) ・熟練工の高齢化・人材不足(組立・取り付け)
2. モノ 商品・サービス力 設備 技術・ノウハウ	<ul style="list-style-type: none"> ・組立技術が高い ・設計の完全CAD化 ・生産設備の充実 ・広いストックヤード ・他社にない機械で生産効率を上げられる 	<ul style="list-style-type: none"> ・機械の老朽化 ・機械配置が旧態依然であり非効率 ・施工管理部門の弱体化 ~ 現場管理ができていない アフターメンテナンスが処理できない ・発送部門の衰退 ・設計の一部外注により、外注費の高騰
3. 情報、管理システム 情報の伝達・共有システム 業績管理システム 会議制度	<ul style="list-style-type: none"> ・社内LANの充実 ・各種講習会出席による最新情報の入手 ・HPによる自社製品のPR 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハウレンソウの不徹底 ・会議は社長の独演会であり、議論が少ない ・財務処理がOA化されていない
4. 財務機能 自己資本の安定度 金融機関との関係 借入返済能力	<ul style="list-style-type: none"> ・収益性は高い(売上高営業利益率、売上高経常利益率とも同業より高い) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己資本比率が低い ・利益が安定しない ・安全性が低い